

東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター教員の公募

東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センターでは、下記の要領で教員の公募を行うことになりました。熱意と意欲のある方はぜひ応募下さい。

1. 公募人員：
教授、准教授、助教 各若干名
2. 所属：
東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター
3. 専門分野：
集積エレクトロニクス、特に、半導体集積回路の研究開発に係る産学連携共同研究、及び、産学連携コンソーシアムの運営
4. 職務：
以下のいずれか。
<研究開発部門>
 - (1) 半導体材料の研究開発と、磁性材料などの新規材料の研究開発
 - (2) 縦型 MOSFET やスピントロニクス素子など新規半導体素子の研究開発
 - (3) MTJ 等の新規素子とCMOS集積回路の集積化プロセスの研究開発
 - (4) 低消費電力集積回路の回路・アーキテクチャの研究開発
 - (5) 低消費電力集積回路の回路・アーキテクチャ設計のための設計ツール(CAD・TCAD)の研究開発<戦略企画部門>
 - (1) 研究開発企画の立案と実施
 - (2) 知的財産戦略の立案と知財の管理・運用<基盤技術部門>
 - (1) クリーンルーム施設の管理・運用
 - (2) 半導体関連設備の管理・運用
 - (3) 半導体集積回路の試作
5. 応募資格：
研究開発部門：博士の学位を有する者、あるいは着任までに取得見込みの者。
戦略企画部門：博士の学位を有する者(含む着任までに取得見込みの者)、あるいは本業務を実施する能力や業務実績を有する者
基盤技術部門：博士の学位を有する者(含む着任までに取得見込みの者)、あるいは本業務を実施する能力や業務実績を有する者
6. 待遇：
常勤の教員として採用
7. 応募期間：
平成24年 11月5日から平成24年 12月3日まで上記日を締切としますが、選考は適任者が見つかるまで続けます。従って、締切日を過ぎても応募を受け付ける場合があります。
8. 着任時期：
可能な限り早い時期。
9. 任期：
3年 ~5年

10. 提出書類:

- (1) 履歴書(高卒以降、学歴、職歴、写真貼付、書式自由、連絡先を明記)
- (2) 研究・開発業績リスト(論文、総説、報告書、国際会議プロシーディングス、特許、学会発、表要旨集、受賞、学会・社会における活動状況、外部資金獲得状況、その他)
- (3) 主な原著論文(5編)の別刷りまたはコピー、およびその概要
- (4) 主要な国際会議プロシーディングスや学会発表(5編)の別刷りまたはコピー、およびその概要
- (5) これまでの国内外での活動の概要(2000字以内)
- (6) 以下のテーマから一つを選んで、着任後の計画、抱負を含めてご意見を述べてください(字数無制限)
 - 1 半導体産業における日本の現状と、将来の発展に向けたシナリオ
 - 2 組織運営におけるリーダーと参謀の役割について
 - 3 集積エレクトロニクス分野が求める人物像と、その高度人材教育における課題
 - 4 自分の設定テーマ
評価基準
分析力—分析の深さ
論理構築力
文章表現力
- (7) 応募者について意見を伺える方(2名)の氏名・所属・連絡先

※書類は、表に「国際集積エレクトロニクス研究開発センター」教員応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は簡易書留とすること。
応募書類は、特に申し出のない限り返却しませんので、ご了承下さい。

11. 選考方法:

書類による審査の後、面接もしくはプレゼンテーションをお願いすることがあります。そのための交通費や滞在費などは応募者の負担とします。

12. 書類送付・問合せ先:

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-05
東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター
センター長 遠藤 哲郎

電話:022-795-4401 Fax : 022-795-4401

E-mail : endoh●riec.tohoku.ac.jp

(注 メールで問い合わせる場合は、●を@に入れ替えて下さい。)

13. 参考:

(東北大学国際集積エレクトロニクス研究開発センターの概要)

本センターは、集積エレクトロニクス技術を研究開発し、及びその技術に係る国際的産学連携拠点の構築を図ることにより、次世代集積エレクトロニクス分野における我が国の国際的な競争力の強化に寄与するとともに、当該分野の技術の実用化及び新産業の創出を目的として、本学に、国際集積エレクトロニクス研究開発センターが設置されました。

(男女共同参画について)

東北大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。

子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記URLをご覧ください。

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo>